

「自然に生きる、自然と生きる」

4月の終わりころから5月にかけて、うぐいすが鳴きはじめます。以前にも書きましたが、鳴き方がとても下手で下手で、つい笑ってしまいます。平和なひと時です。そのうぐいすが、どこかの音楽教室で学んできたのか5月の中旬に、送迎車を車庫に入れて戻ってきていると、突然『ホー・ホケキョ!』と、美しく鳴くではありませんか。思わず、「上手、上手!」とうぐいすの鳴き声に向かって誉めてあげました。私の褒め言葉が聞こえたのでしょうか、調子づいて、また『ホー・ホケキョ!』、ビックリです。「うまい、うまい!」「やるじゃん、もう一回!」。「いいねえ、いいねえ!」など褒めるたびに『ホー・ホケキョ!』と鳴いてくれるのです。私も調子に乗りすぎたのでしょうか、翌日声がかすれてしまいました。

ふる里は、自然の感動を身近に感じさせてくれるところです。知人宅に何う5月10日の頃です。田植え前のレンゲソウが土の中に敷き込められている所で**ホタル**が舞っていました。今年は例年よりも早い出現でした。知人に「裏の田んぼで**ホタル**が舞っていましたよ」と、話したら、「今年は早いねえ。**ホタル**が出てきた時は、“亡くなったお母さんがやって来られた。”って主人と毎年話をするのよ。」と。幸せの青い鳥ではありませんが、知人が常にお母様への感謝の念を抱いておられることに感動いたしました。私が話した後にご夫婦で出かけてお母様の分身である**ホタル**と再会されたそうです。嬉しい事、楽しい事、元気な事など毎日の充実した生活の出来事をたくさんお話しされたことでしょう。

もう一つ、温かい笑いを与えてくれた出来事です。ふる里はバラの花が咲き出し、玄関前を綺麗に飾ってくれています。ある日、赤いバラのど真ん中に**アマガエル**がちょこんと乗っていました。職員や利用者の方が「うわぁ!可愛い!」と、声が大きければ、びっくりして逃げてしまうのですが、暫くすると、バラのトゲにつかまったり、枝伝いに上って来て、また同じ花にちょこんと乗ってくつろいでいるのです。その格好の可愛らしいこと可愛らしいこと。一週間近く滞在して、バラの花が枯れると何処かに行ってしまった。是非ともまた訪問して皆さんを温かい気持ちにして欲しいものです。生き物が誕生し、自然を謳歌している姿に接することができるふる里の場所は、神様から与えられた最高の宝物だなあと感じます。名前を全部は知りませんが、多くの種類の綺麗な花も咲いています。**紅葉の花、ぼんまつり、アマリリス、ユリ**などなど、雑草の花も何故か綺麗なものです。ふる里の一面が自然の宝庫ですから、ちょっと嫌な虫や生き物にも遭遇します。でもいい所なのです。ふる里は…。**トンボ**も活躍し出しました。**トンボ**は縁起のいい虫と言われていますから皆さんに幸せをもたらしてくれるでしょう。沢山の**トンボ**が飛びまわって欲しいものです。

From センター長 森 隆敏

バラで休んでいるアマガエル



5月行事 デザートクッキング

5月行事は、『デザートクッキング』を16日(火)~18日(木)までの3日間行いました。なかなか普段食べ慣れない「パンケーキ」や「クレープ」を職員・利用者さんが五つの班に分かれて、生地作りから飾りつけ・試食となる「おやつタイム」までを皆さんでワイワイと楽しみながら活動しました。

意外にも男性利用者の方がこの行事では活躍されていることに普段見られない様子が見られて、驚きもありましたよ。



もう一つの楽しみ♪行事の昼食

午後からのデザートを考え、魚を中心とした栄養バランスに配慮した「健康」メニュー。ボリュームを落としてあるのに満足できるおいしさでしたよ。



おやつ作り



担当の職員はメイドさん風な装いで、行事を盛り上げてくれました。パンケーキやクレープの作り方を楽しく教えてくれて、各班をまわりながら、利用者さんの活動をサポートしてくれました。

利用者さんからは、「ありゃ！可愛かねえ!!」とお褒めの言葉が飛び交い、男性利用者さんは特に喜ばれていましたよ。笑 (*^v^*)

From 行事担当 小川 晃子・白石奈智子

～ふる里訪問して頂いた方々～

5月19日(金)は、鬼橋町の「楽」様によるお琴やオカリナ演奏。そして、歌の披露がありました。落ち着いた琴の音色や癒されるオカリナの旋律に有意義な時間を過ごせました。手拍子をしたり、楽しまれる姿が見られました。



5月20日(土)は、今年で6回目となる西大村少林寺拳法様との交流会がありました。少林寺拳法の型や護身術の披露、レクリエーションなど、小さな子供たちの演武に感動されたり、握手などの触れ合いでは素敵な笑顔で喜ばれていました。



在宅介護支援センター ふる里

【在宅介護支援センターふる里】とは…

社会福祉法人として設立され運営している事業です。地域の身近な総合相談窓口として、福祉専門のソーシャルワーカーが安心生活のため様々な相談に応じます。また、地域の老人会や趣味サークルを中心とした団体等に介護予防教室、健康体操、レクリエーションの指導を行い、生活の安心と喜び、地域の活力が生まれるようにと取り組んでおります。相談に関する手数料やご利用に係る料金は無料です。

お気軽に皆さまの地域の身近なパートナーとしてご活用下さい。



6月の行事予定

◆ふる里6月行事『日本一周！すごろくゲーム!!』

21日(水)・22日(木)・23日(金)

◆生花教室 ～山崎弘子先生～ 6日(火)・19日(月)

◆書道教室 ～中村朱実先生～ 12日(月)・29日(木)

◆おはなしの部屋 ～鐘ヶ江先生他～ 13日(火) ※1

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ～中村寿美子先生～ 27日(火)

◆やわらぎ(針灸マッサージ師)～平島泰士先生～ … 毎週火・木・金曜日

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後(7・14・28日実施予定)

※2 おしゃれサロンは、先生の都合によりしばらくお休みいたします。



今月の作品



今月は、「6月」。日本では、「水無月」とも言われます。梅雨時期ということもあり、本来は雨がたくさん降る時季なのに「水の無い月」って変だと思いませんか。

実は、「水無月」の「無」は「の」にあたる連体助詞で、本当の意味は、「水の月」ということになります。田植えが済み、田に水を張る必要があることから「水の月」→「水無月」と呼ばれるようになったという説もあるようです。

この時期に代表される花といえば紫陽花。ふる里にも素敵な「紫陽花」が咲き誇っています。その花言葉にもある『強い愛情』で皆様のお世話していけるよう職員一同、頑張りますので、これからもよろしくお願ひいたします。

編集後記 三岳 健吾

